



八王子で笛吹市をPRしました！

私たちが笛吹市に移り住んで、感動したのは「桃・ぶどう」のおいしさ。この感動を多くの方に伝えるべく、東京・八王子駅前で7月に開催された「あさがお市」に出展しました。

この祭りは八王子の夏の風物詩で、毎年地元の人らでにぎわいます。朝顔の販売や、地元商店街の出展がメインですが、私たちはぶどうをメインに販売しました。首都圏から市内に移住後、新規就農した方のデラウェアを持っていきました。初物の時期ということもあってか、「ぶどうだ！」と興味を引く方が多く、見事完売。試食も実施したところ「甘い」「味が濃い」といった感想が聞かれました。子どもの中には「おいしい！買って！」とおねだりする子もおり、笛吹市のフルーツは老若男女に愛される味だなあと実感しました。

その他、100%ぶどう果汁のジュースや、桃の瓶詰めなども販売。スーパーに並ぶ製品と比べると高価ですが、その価値をきちんとお伝えすれば買ってくださる方も多くいました。

今回の出展を通して笛吹市のPRだけでなく、「商品の価値」を伝える難しさと重要さを学ぶことができました。今後、私たちが展開するマスタートード事業にも活かせる貴重な経験となりました。

